

就業体験



感染対策を講じた中の就業体験。

病棟看護師と一緒に行動し、職場環境や病院の雰囲気、先輩看護師たちの働き方などが見られる良いチャンスです。
埼玉石心会病院で働く自分をイメージしてみませんか？



《スケジュール例》

9:00	9:30	11:30	12:30	15:00	16:00			
↓	↓			↓	↓			
○/△ (x)	更衣	資料 確認	病棟体験	休憩 昼食	病棟体験	寮 見学	更衣	帰宅

【実施期間】

下記期間の平日及び土曜日(日曜・祝日を除く)

2025.7/1(火)～2025.10/31(金)

2025.12/1(月)～2025.12/26(金)

2026.1/5(月)～2026.3/27(金)

2026.4/6(月)～2026.5/30(土)

【体験期間】

1日間（第3希望まで入力した中から、当院指定日に体験）

【体験病棟】

1病棟のみ（希望病棟の中から、当院が指定した病棟で体験）

【申込方法】

希望日・希望病棟を決め、**当院WEBサイトよりお申込みください。**

※体験希望日の土・日・祝日を除く5日前までに申込みください。

お申込み確認後、当院よりスケジュール等詳細を郵送します。

※前泊希望の際は、当院でホテルを手配します。

【申込先】



社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院

〒350-1305 埼玉県狭山市入間川2丁目37-20

TEL：04-2953-0306（看護部直通） 担当：下室

<https://www.saitama-sekishinkai-nurse.jp>



埼玉石心会病院 看護部

検索

各病棟のご紹介

ER 総合診療センター	緊急性の高い重症患者さんを看護する機会が多く、内科や外科、外傷といった症例やさまざまな診療科の対応も多いので、仕事を通して救急看護のスキルアップが期待できます。救急看護の経験のない方でも共に学び成長することを教育目標にしています。
[1E] 救命救急棟	ER からの緊急入院の受け入れをしています。特定の疾患にとらわれず急性期の患者さんの看護を行っています。不安を抱えている患者さん・家族のサポートをしています。
ICU	ICU は、最新の設備の中で、院外から搬送されてくる重症患者や心臓・大血管など侵襲の大きな患者の受け入れに尽力しています。患者の早期回復や QOL 向上ため、集中治療科をはじめ、薬剤師・臨床工学技士など他職種と連携し、意見交換や情報共有を行うことで質の高い看護を提供できるよう取り組んでいます。
手術センター	バイプレーン脳血管造影装置、CT、MRI、脳腫瘍顕微鏡や神経内視鏡手術など最先端手術室（ハイブリット手術室）もあります。全身麻酔の手術を見学し、看護師がどんな仕事をしているのか、実際に見る事ができます。患者さんを中心に麻醉科医・外科医・臨床工学技士・看護師がチーム医療を行っています。
[3A] 腎臓内科/泌尿器科/血液浄化療法室	主に腎臓内科と泌尿器科の疾患を患有する患者さんが入院しています。また、泌尿器科の手術や化学療法を受ける患者さん、ターミナルケアの患者さんの看護を行っています。チーム医療の推進により他職種協働し、患者さんと家族が安心して退院できるように退院支援を行っています。
[3B] 心臓血管センター（心臓血管外科）	心臓の手術を受ける患者さんの不安を取り除くとともに、術後は少しでも早く元の生活に戻れるよう他職種との連携を密にし、早期回復・早期離床を目指した看護を実践しています。また退院後の生活を見据え、多職種で退院支援カンファレンスを行い、患者さんと家族が安心できるようサポートしています。
[3C] 心臓血管センター（循環器内科）	心筋梗塞や狭心症、心不全で入院している患者さんに対し、リハビリスタッフと共に心臓リハビリテーションを実施し、退院後の生活を見据えた患者指導を行っています。また、カテーテル治療を受ける患者さんも多く、不安なく治療が受けられるようカテーテル室のスタッフと連携しながら看護を実践しています。
[CCU] 心臓血管センター（ハイケアユニット）	心臓血管センターに属し、虚血性心疾患の超急性期や心不全などの循環管理等の心疾患を中心に集中治療を必要とする患者さんを受け入れています。また、ハイケアユニットとしての役割も担っており、心臓外科の術後や消化器外科の術後、呼吸器装着患者の離脱まで幅広い疾患の患者さんに看護を提供しています。
[4A] 総合診療科/神経内科	特定の臓器・器官にとらわれず、急性期から慢性期まで内科全般にわたる疾患を抱えた患者さんの看護を行っています。多職種と協働し、安心して療養できるよう援助を行っています。また退院後の生活を見据え、日常生活を送るために必要な身体機能の維持・向上ができるような支援を目標として取り組んでいます。
[4B] 低侵襲脳神経センター（脳神経外科）	低侵襲脳神経センターとして脳疾患患者さんの入院加療を行っています。脳神経外科を中心に、開頭手術の患者さんや水頭症のシャント手術の患者さんや、HCU で集中治療を終えた患者さんが入院しており、患者さんが安心して検査・治療が受けられるような看護の提供を心掛けています。
[4C] 低侵襲脳神経センター（脳血管内治療科）	低侵襲治療とは、なるべく体に傷をつけずに行う内視鏡やカテーテル治療のことです。脳血管カテーテル治療を中心とした患者さんが多く入院しており、より回復が早く短い入院期間で社会復帰を目指す患者さんの看護に携わるハイケアユニットです。
[HCU] 低侵襲脳神経センター（ハイケアユニット）	低侵襲脳神経センターのハイケアユニットとして、緊急入院患者や重症患者・手術後の患者の受け入れを行っています。血圧、脈拍、呼吸など 24 時間の監視モニターに加え、多職種の専門的知識と協働して患者さんの治療をサポートしています。また、緊急入院に対する患者さんや家族の不安軽減にも努めています。
[4D] 緩和ケア内科/消化器内科/外科・化学療法室	緩和ケア内科を含む、外科・内科の患者さんの受け入れを行っています。加療から症状緩和までトータル的にサポートします。多職種で患者さんの QOL (生活の質・生命の質) の向上を目標とし、チーム医療で力を合わせ、ケアを行っています。
[5A] 消化器内科/神経内科・内視鏡室	食道・胃・肝・胆道系・腸疾患を中心とした内視鏡的治療を受ける患者さんや、神経内科疾患の患者さんの入院加療を行っています。高齢患者が多く、個別性に合わせた看護が求められています。患者さんの立場を理解し、患者・家族が主体となり治療を進められるようカンファレンスなどを行っています。
[5B] 外科/呼吸器外科/形成外科/乳腺・内分泌外科	主に外科的手術（胃がん・大腸がん・胆嚢摘出術・鼠径ヘルニア整復術・乳がん切除術・甲状腺手術）を受ける患者さんやターミナルケアの患者さんの看護を行っています。周術期の看護や患者さん家族の思いを確認しながら、定期的に医師・看護師カンファレンスを実施し、個別性のある看護を実践しています。
[5C] 整形外科/眼科	頸椎、腰椎など脊椎・脊髄疾患と股関節・膝関節疾患の患者さんを中心に入院診療を行なっています。高齢化が進む中、地域に根差し、退院後の生活を見据えた看護ケアを提供しております。急性期から回復期、在宅や施設への退院支援まで多職種と協働し、患者さんの思いに沿った看護実践を目指しています。
[5D] リハビリテーション科	食事・排泄・運動・清潔、その他日常生活援助の基礎が学べます。急性期の治療が終了した脳神経外科・整形外科・内科系などの患者さんのリハビリを見学できます。退院後の社会資源サービスの調整、施設への転院予定患者さんの援助方法を見学できます。

